

令和7年度 地域連携推進会議 議事録

日時： 令和7年11月27日（木）15：00～

場所： グループホームまんてん

出席者：構成員 4名・事業所側 3名

利用者代表 1名

利用者家族代表 1名

川平町全自治会長 1名

長崎純心大学教授 1名

グループホームまんてん管理者 宮嶋耕太

グループホームサービス管理責任者 田代奈津子

社会福祉法人青空会事務長 平野憲一

欠席者： 長崎市障害福祉担当者（所用のため）

1. 開会あいさつ

宮嶋管理者より、本会議の目的として以下の説明が行われた。

- 利用者が地域で安心して生活できるよう、事業者・家族・地域・行政が連携すること
- 課題共有、情報共有、虐待防止の視点からの支援の質向上
- 地域理解の促進と協力関係づくり
- 施設見学による事業所の現状理解
- 連携体制の強化

令和 6 年度までは努力義務であったが、令和 7 年度からは年 1 回以上の開催が義務化されたこと、あわせて施設見学も必須となった旨が説明された。

2. 参加者自己紹介

構成員より自己紹介が行われた。

自治会関係者からは、地域とグループホームの関係構築の経緯や、これまでの協力内容について紹介があった。

3. 事業所の基本方針および事業内容説明

(資料 1 に基づく説明)

(1) 基本方針

グループホーム満点は、利用者が社会の一員として参加できる機会の提供を第一とし、

1. 明るく落ち着いた生活環境の提供
2. 手厚い支援体制（日中サービス支援型）

3. 生活全般の支援（食事・入浴・健康管理・相談）

を特色としている。

（2）利用者状況（令和6年4月1日時点）

- ・男性5名、女性3名 計8名
- ・平均年齢44.7歳
- ・行動障害のある利用者6名
- ・ショートステイは2室を確保（緊急時の受け入れを優先して確保）

（3）日常支援・安全管理

- ・活動：通所施設利用を基本とし、個別の状況に応じてホーム内活動を実施
- ・入浴支援：リフトキャリーを導入し、利用者の安全と職員の負担軽減を図る
- ・見守り：ICTセンサーを導入し、睡眠状態・心拍数等を把握
- ・医療連携：協力医療機関と24時間連絡体制、看護師オンコール体制
- ・防災防犯：セコム契約、火災報知設備、年3回の避難訓練
- ・太陽光発電・蓄電池を設置し、災害時の電源確保に努める

4. 事故防止および虐待防止の取り組み

（1）事故発生状況（令和6年度）

- ・ヒヤリハット：10件
- ・事故報告：5件（誤薬1、薬の渡し忘れ1、けが1、転倒1、その他1）

薬の事故は令和5年度に多発したが、ダブルチェック等の徹底により大きく減少した。

（2）不適切支援の発生と対応

令和6年7月、未経験職員が利用者の問題行動に対応する際に、身体的な不適切支援が発生。

すぐに市町の障害者虐待防止センターへ相談し、以下の対応を実施。

- ・職員研修の強化
- ・虐待防止改善計画の策定
- ・記録・振り返りの徹底
- ・家族への報告・謝罪
- ・再発防止研修の継続

家族からは「職員が辞めないよう配慮してほしい」との声もあったが、当該職員の申し出により退職となった。

5. 協議会からの意見への対応

委員からの主な意見と対応は以下のとおり。

- ・外部サービスの活用を増やすべき
→乗馬、ゴミ回収、外部移動支援など外部事業所との連携状況を報告。
- ・苦情受付窓口を外部にも設置すべき
→すでに民生委員・保護者代表を外部窓口として設定済みである。

今後はホームページ上に外部の苦情受付窓口の連絡先を表示する。

6. 地域連携の取り組み

- ・自治会と良好な関係を維持し、地域清掃・行事に継続参加
- ・公園・公民館の清掃委託を受け、地域貢献を継続
- ・災害時の一時避難場所としての覚書あり
- ・来月オープン予定の「青空会コンテナハウス店舗」との連携で、地域交流と利用者の社会参加を促進

自治会からは、高齢化に伴うサロン運営支援について相談があり、事業所として協力方法を検討する旨を回答した。

7. 質疑応答

保護者からの意見

- ・夜間対応や緊急時支援や保護者の高齢化に伴う年末年始等の長期休暇時の支援への不安について質問があり、現行の医療連携・相談体制を説明。

外部委員からの意見

- ・会議資料と口頭説明の整合性の改善
- ・職員研修の継続強化
- ・他事業所との連携による支援質向上

■事業所より、頂いたご意見を受け止め、継続的な改善に努め、より適切な支援体制を構築していく旨を回答。

地域自治会からの意見

- 地域サロン運営への支援の可能性
- 送迎協力や時間調整の検討
- 地域の高齢者支援との連動への期待

■事業所より、可能な範囲で協力しつつ、安全性・保険・運営体制について検討する旨を回答。

8. 施設見学

会議終了後、グループホームの施設見学を実施。設備や ICT 機器、入浴設備等を確認した。

9. 閉会

宮嶋管理者より、いただいた意見を今後の運営に活かす旨と、議事録は法人ホームページに掲載予定である旨を伝え、閉会した。

16:05